

交流のひろば

古い前橋市内の風景写真をお持ちの人は、市役所広報広聴課 890-6642へお願いします。

おたより コーナー

大満足でした

木製ラック作り

天川大島町 氏家 朗 11

ぼくは、母に勧められて、児童文化センター夏季教室の「森の中の工作教室」に参加しました。

バスは、朝九時に児童文化センターから出発しました。四十分ほどで「赤城木の家」に到着。施設の中に入ってみると、壁も天井もすべて木で

まちのニュース NEWS

涼しさが漂う
流しそうめん

岩神町一丁目

岩神町一丁目自治会では七月二十四日、同町公民館で「流しそうめん交流会」を行いました。世代間の親ばくを深めようと、同町の生涯学習推進委員会が企画。子ども育成会、婦人会の協力で今年初めて実施されました。

出来ていました。木の香りがたくささんして、なるほどこれは「木の家」だと思いました。

最初に、CDラックの設計図が配られました。施設の人から説明を聞き、設計図通りに寸法を測ります。プラモデルのように形は出来ていません。少しでもずれると大変なので丁寧に測りました。次に、木を採寸通り、のこぎりで切りました。力があるので大変でした。そしてくぎ打ちです。最後にヤスリをかけて出来上がり。大満足の作品が完成しました。さっそく家で、ゲームソフトのカセットを並べて使っています。

ここは、教えてくださる先生もいて、道具も材料もそろっているのので、今度は家族みんなで来られたらいいな、と思いました。

子どもからお年寄りまで五十人が参加。水が通る傾斜をつけた竹に流したそうめんを、はしですくって食べます。夏の日差しの下でも涼しさを感じ、風情もあつて、参加者からは「おいしい」「冷たい」との声が。同自治会生涯学習奨励員の狩野善重さんは「初めての試みなので、竹の長さや角度などの調節に苦労しました。最初、そうめんを流す筒は未使用の雨どいにしてしようかとも考えましたが、雰囲気を出すため本物の竹を使用しました。子どもたちの反応も良かったし、夏の恒例行事にしたいですね」と話していました。



まえばしの今と昔

にぎわう

楽しい遊び場
敷島公園ボート場



昭和四年に撮影された敷島公園ボート場です（写真上、写真下は現在）。写真から当時のにぎわいの様子がうかがえます。このころは、池で泳ぐ人の姿も、昭和十三年から市営になり、現在はペダル式六そととオール式十四そとが貸し出されています。

【写真提供・平田一夫さん】